

# 新潟県の地震概況 令和7年(2025年)2月

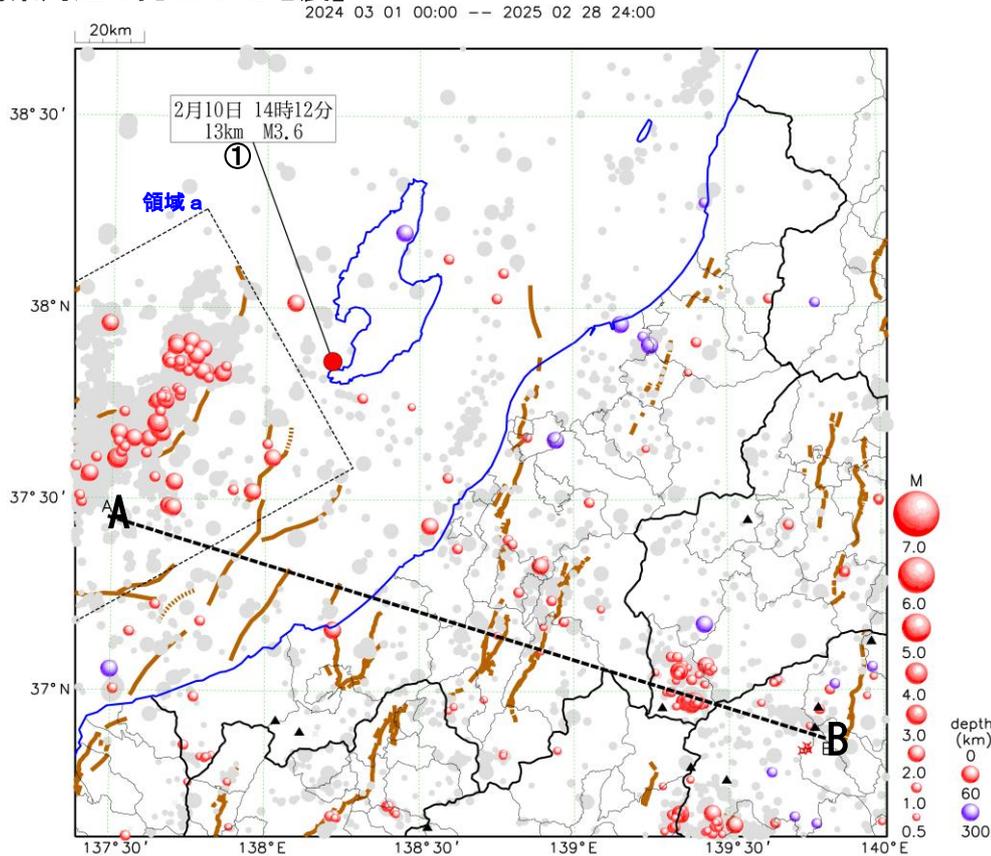
令和7年3月19日

新潟地方気象台

## 【2月の地震活動概況】

この期間、県内の震度観測点で震度1以上を観測した地震は2回(最大は震度2)でした。新潟県とその周辺(図1)で発生した地震で、県内で震度1以上を観測した地震は1回でした。(「期間内に発生した主な地震」を参照)

## 【2月に新潟県周辺で発生した地震】

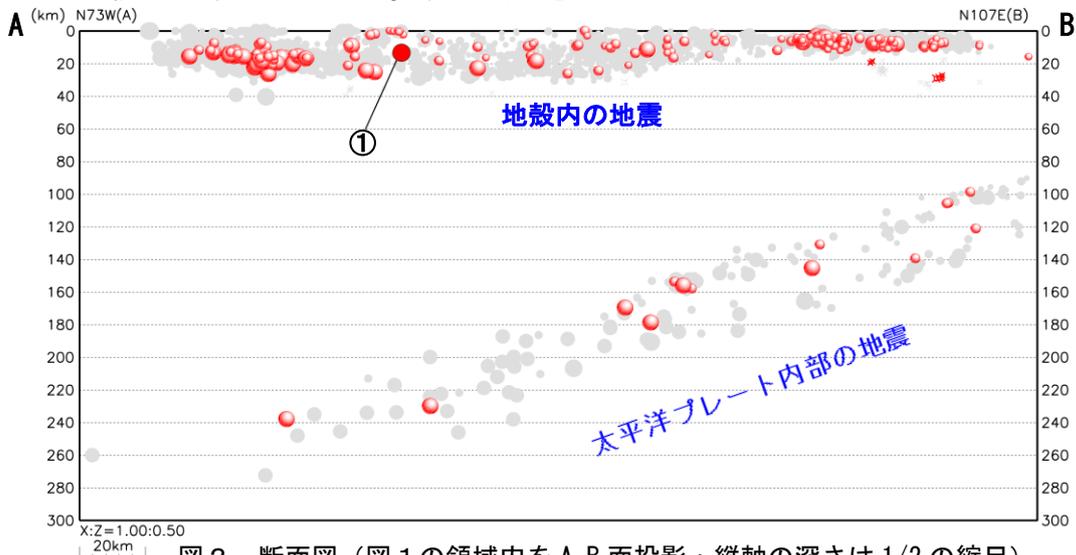


※過去1年間の地震を表示。令和7年2月に発生した地震を赤又は青、それ以前はグレーで示した。

※図中の茶色線は地震調査研究推進本部で長期評価されている活断層を示す。

※図中の▲は活火山を、✕は深部低周波地震を示す。

※領域 a は令和6年能登半島地震の活動域を示す。



**【期間内に発生した主な地震】**

① 10日14時12分 佐渡付近の地震 (M3.6、深さ13km) により、新潟県佐渡市で震度2～1を観測しました。この地震は地殻内で発生しました。1997年10月以降の活動をみると、この付近では度々地震活動が活発になった場所があり、2012年2月8日にはM5.7の地震により、佐渡市で震度5強を観測したほか、新潟県内では震度5弱～1を観測しています。

**○令和6年能登半島地震**

令和6年能登半島地震の地震活動は、2020年12月から約4年間続いています。2024年1月1日に発生したM7.6の地震から1年以上が経過し、地震の発生数は増減を繰り返しながら、大局的には緩やかに減少してきていますが、11月26日にM6.6の地震が発生するなど、令和6年能登半島地震の活動域及びその周辺では、依然として地震活動は活発な状態です。

2月中の最大規模の地震は、②24日04時08分 (最大震度3) に発生したM4.9の地震です。震度1以上を観測した地震は25回発生<sup>(注1)</sup> しており、その内、新潟県で震度を観測した地震は1回 (震度1) でした。

注1) 震度1以上を観測した地震の回数は、後日の調査で変更する場合があります。

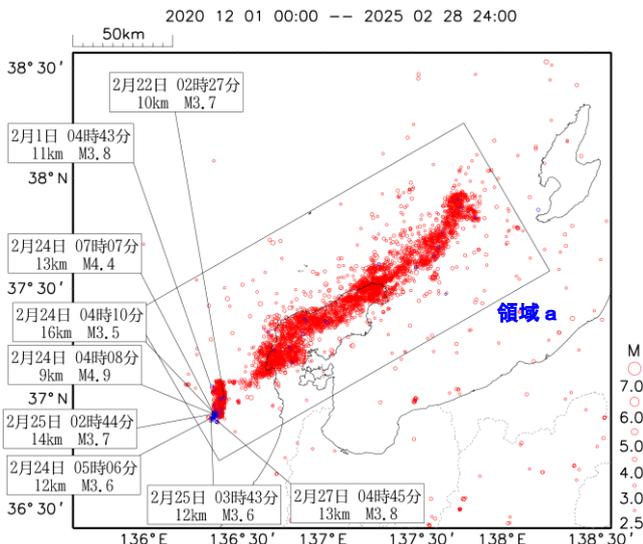


図3 震央分布図 (深さ0～30km、M2.5以上)

- ・ 図3の吹き出しは2025年2月に発生した、最大震度3以上の地震又はM3.5以上の地震
- ・ 図4の左側縦軸はマグニチュード、右側縦軸は地震の積算回数
- ・ 2020年12月～2025年1月に発生した地震を赤色、2025年2月を青色で示した

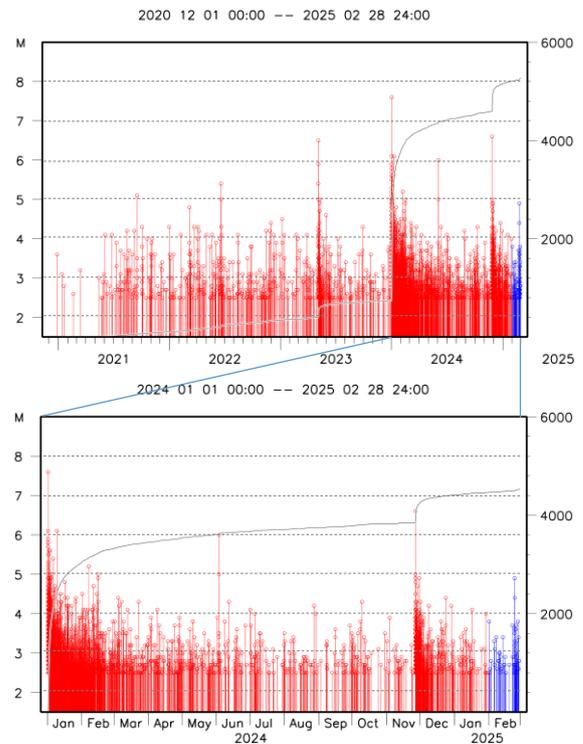


図4 図3の領域a内の活動経過図及び回数積算図

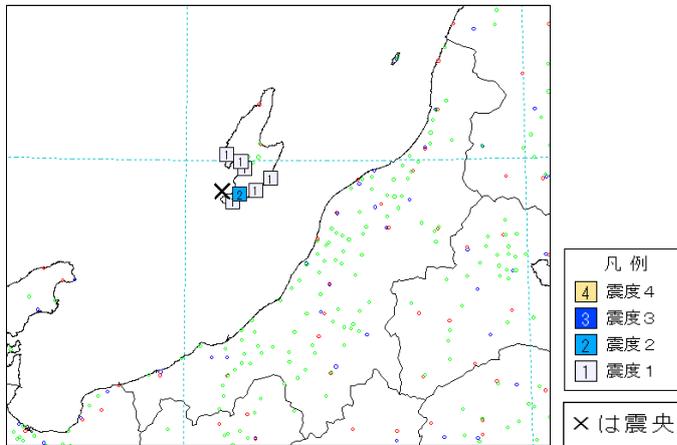
**【新潟県内で震度1以上を観測した地震】** 期間 2025年2月1日～2025年2月28日

地震の発生日時 (年/月/日/時:分)	震央地名	緯度	経度	深さ	規模	全国最大震度
各地の震度 *は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の観測点						
① 2025年02月10日14時12分	佐渡付近	37° 51.6' N	138° 12.9' E	13km	M3.6	2
震度 2 : 佐渡市羽茂本郷 *						
震度 1 : 佐渡市相川三町目, 佐渡市松ヶ崎 *, 佐渡市河原田本町 *, 佐渡市真野新町 *, 佐渡市赤泊 *, 佐渡市小木町 *						
② 2025年02月24日04時08分	石川県西方沖	36° 55.9' N	136° 22.8' E	9km	M4.9	3
震度 1 : 糸魚川市青海 *, 上越市安塚区安塚 *						

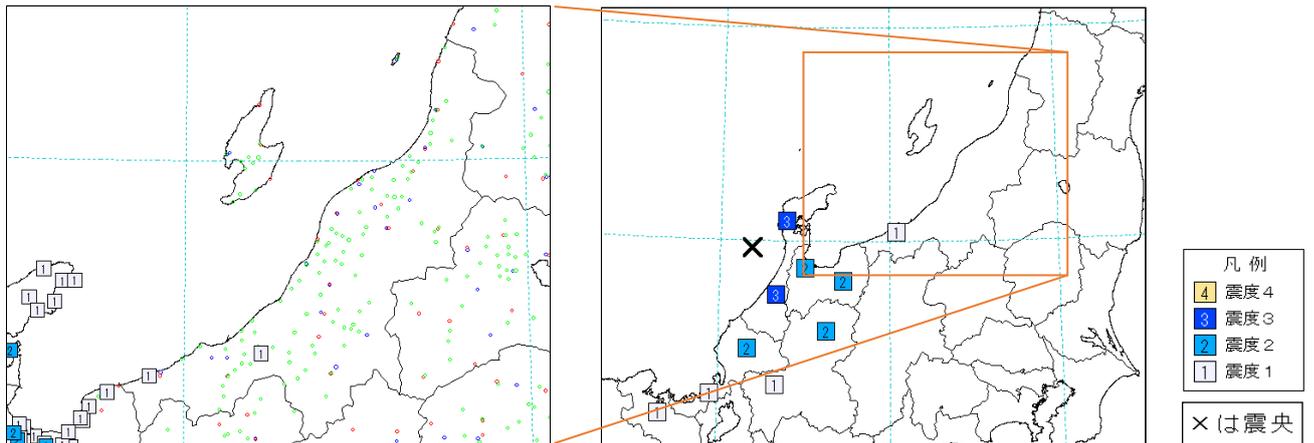
## 【震度分布図】

図中 ○ は震度観測点を示す

① 10日14時12分 佐渡付近  
観測点別震度分布図



② 24日04時08分 石川県西方沖  
観測点別震度分布図



## 【新潟県内で最大震度1以上を観測した月別・震度別地震回数表】

年	2024年											2025年		合計
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月		
震度1	7	1	2	6	6	2	0	3	6	4	1	1	39	
震度2	1	2	0	1	0	1	0	0	0	0	1	1	7	
震度3	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	3	
震度4	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
震度5弱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
震度5強	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
震度6弱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	8	3	2	8	7	3	0	3	7	4	3	2	50	

## 【過去の地震・津波災害から学ぶ】

○ 2024年は新潟地震から60年、新潟焼山火山災害から50年、平成16年(2004年)新潟県中越地震から20年という、災害の発生から節目の年でした。県内に「防災・減災 新潟プロジェクト 2024」が立ち上がりました。 <https://www.hrr.mlit.go.jp/project2024/>

気象庁ではこの活動に参加し、取組の一つとしてこれらの特設サイトを開設し、皆様にご利用いただいておりますが、プロジェクトが総括され気象庁の取組も終了しました。

なお、作成しておりましたサイトは、引き続き皆様にご利用頂きたく、別途入口を設けました。

過去の大災害から学び、日頃から地震や津波、火山噴火への備えを心がけると共に、防災教育等にもご活用ください。 ※下図に示すように、気象庁HPのトップページの赤丸の部分から入って下さい。



[https://www.data.jma.go.jp/niiagata/menu/2024project/2024project\\_link.html](https://www.data.jma.go.jp/niiagata/menu/2024project/2024project_link.html)

## 【令和6年能登半島地震の各種資料】

○ 令和6年能登半島地震の関連情報

関連報道発表等の地震関連情報の他に、被災地向けの気象支援資料なども掲載されています。

[https://www.jma.go.jp/jma/menu/20240101\\_noto\\_jishin.html](https://www.jma.go.jp/jma/menu/20240101_noto_jishin.html)

令和6年1月 地震・火山月報(防災編)に特集ページとして掲載されています。

<https://www.data.jma.go.jp/egev/data/gaikyo/monthly/202401/202401index.html>

令和6年能登半島地震の地震活動と防災事項ポータルサイト

<https://www.data.jma.go.jp/kanazawa/shosai/notojishinportal.html>

### 注) 利用にあたって

- 資料は速報であり後日の調査により変更されることがあります。
- 新潟県内で震度1以上を観測した地震の一覧表の震度は、県内のみを記述しています。また、最大震度は、県内または県外での値を記述しています。
- 気象庁では地震の震源、マグニチュード等を算出するにあたり、国立大学法人などの関係機関から地震観測データの提供を受け(注1)、文部科学省と協力して処理を行っています。また、震度の情報は、地方公共団体及び国立研究開発法人防災科学技術研究所から提供された観測データを含めて発表しています。

(注1) 本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点(河原、熊野座)、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点(よしが浦温泉、飯田小学校)、米国大学間地震学研究連合(IRIS)の観測点(台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東)のデータを用いて作成しています。

- この地震概況は新潟地方気象台ホームページの地震解説資料・地震概況のページに掲載しています。  
[https://www.data.jma.go.jp/niiagata/jishin/jishin\\_kaisetu\\_index.html](https://www.data.jma.go.jp/niiagata/jishin/jishin_kaisetu_index.html)
- 資料についての問い合わせ先：新潟地方気象台電話：025-281-5872

## 【地震・津波一口メモ】

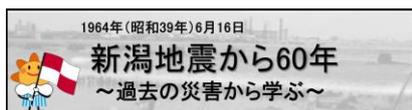


# 引き続き特設サイトを使ってください

[https://www.data.jma.go.jp/niigata/menu/2024project/2024project\\_link.html](https://www.data.jma.go.jp/niigata/menu/2024project/2024project_link.html)

2024年は、平成16年（2004年）新潟県中越地震、平成16年7月新潟・福島豪雨から20年、新潟焼山噴火から50年、新潟地震から60年の節目の年でした。新潟地方気象台は、「防災・減災にいがたプロジェクト2024」の取り組みとして、過去の大災害から学び、日頃から大雨、地震や津波、火山噴火への備えを心がけることを目的に、特設サイトを開設しました。

「防災・減災にいがたプロジェクト2024」の取り組みは終了しましたが、特設サイトは引き続き公開していますので、防災教育等にぜひご活用ください。



[https://www.data.jma.go.jp/niigata/menu/2024project/niigata\\_main.html](https://www.data.jma.go.jp/niigata/menu/2024project/niigata_main.html)

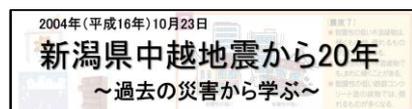


### 2024年は新潟地震から60年！

1964年（昭和39年）6月16日、新潟県下越沖を震源とするマグニチュード(M)7.5の大地震が発生し、強い揺れとともに、津波が襲いました。

この地震による被害は新潟県・山形県を中心として9県に及びました。特に住家全壊は新潟市、村上市、山形県の酒田市、鶴岡市等で多数ありました。

2024年は、新潟地震から60年の節目の年でした。



[https://www.data.jma.go.jp/niigata/menu/2024project/chuetsu\\_main.html](https://www.data.jma.go.jp/niigata/menu/2024project/chuetsu_main.html)



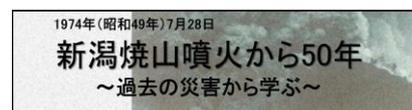
(出典：東日本旅客鉄道株式会社  
上越新幹線浦佐駅～長岡駅間 列車脱線事故)

### 2024年は新潟県中越地震から20年！

2004年（平成16年）10月23日、新潟県中越地方を震源とするマグニチュード(M)6.8の大地震が発生し、本震に続いて活発な余震活動が発生しました。

この地震により、68の方が亡くなり、4,805の方が負傷し、3,175棟の住居が全壊するなど、新潟県を中心に大きな被害が生じました。また、避難者は多い時には10万人を超えました。

2024年は、新潟県中越地震から20年の節目の年でした。



[https://www.data.jma.go.jp/niigata/menu/2024project/1974\\_niigata-yakeyama\\_top.htm](https://www.data.jma.go.jp/niigata/menu/2024project/1974_niigata-yakeyama_top.htm)



### 2024年は新潟焼山噴火から50年！

1974年（昭和49年）の新潟焼山噴火から50年の節目の年でした。

この噴火では、火口付近でキャンプをしていた大学生3名が亡くなっています。

新潟焼山の噴火災害から得られた貴重な教訓を風化させることなく後世に語り継ぐとともに、火山災害への備えを改めて確認していただくために必要な防災知識等に関する情報を掲載しています。

1974/07/29 朝日新聞社提供写真